

教育の情報化ビジョン骨子(素案)のスケジュール概要

本表は、「教育の情報化ビジョン骨子(素案)」、「新たな情報通信技術戦略 工程表」等を踏まえて、主なものを便宜的に整理したものである。

学校種等		情報活用能力の育成	指導者用デジタル教科書・教材	学習者用デジタル教科書	情報端末	デジタル機器・校内LAN等	校務支援	教員への支援					
小学校 ： 高学年	低学年	2010～ 学校現場で展開された好事例の収集・普及	2010～ デジタル教科書の開発促進、学校設置者が容易に入手できるような支援方策の検討	2011～ 実証研究の実施	2011～ 実証研究の実施	2010～ 電子黒板等のデジタル機器を全ての教室で活用	2010～ 共有すべき教育情報の項目、様式、データ形式などの標準化について検討	2010～ 国と地方公共団体の役割分担を踏まえた現職教員研修					
	中学校	2010～ 研究開発学校制度の活用 情報活用能力の育成のための教育課程について実証研究を実施。 本年度中に、文部科学省、大学、教育委員会、学校等関係者からなる会合を設置して、意見交換を実施。							2011～ 教育情報ナショナルセンター(NICER)の体制・機能の強化	<p>小学校段階では、紙の教科書とのベストミックスに特に留意。</p> <p>中学校段階以降についても、実証研究で検証。</p>	2011～ 校務支援システムの充実	2011～ 中央教育審議会における検討を踏まえつつ、教員養成を行う大学において、新たな教員養成カリキュラムの開発や効果的な履修体制の構築等	
	高等学校	2011～ 情報教育の充実を図った新学習指導要領の円滑な実施に向けた指導方法等の研究の実施							2011～ 教育情報ナショナルセンター(NICER)の体制・機能の強化	<p>学校種・発達の段階・教科に応じた教育効果や指導方法、必要な機能の選定・抽出モデル的なコンテンツの開発、供給・配信方法、子どもたちの健康に配慮した使用や活用方法</p> <p>障害のある子どもたちについて障害の状態や特性・ニーズへの対応等</p>	2011～ 校内LAN及び超高速インターネット接続等の環境整備の推進	2011～ 校務におけるクラウド・コンピューティング技術の活用の検討等	2011～ ICT支援員の配置推進
	特別支援学校	2011～ 情報教育の充実を図った新学習指導要領の円滑な実施に向けた指導方法等の研究の実施							2011～ 教育情報ナショナルセンター(NICER)の体制・機能の強化	<p>学校種・発達の段階・教科に応じた教育効果や指導方法、必要な機能の選定・抽出モデル的なコンテンツの開発、供給・配信方法、子どもたちの健康に配慮した使用や活用方法</p> <p>障害のある子どもたちについて障害の状態や特性・ニーズへの対応等</p>	2011～ 校内LAN及び超高速インターネット接続等の環境整備の推進	2011～ 校務におけるクラウド・コンピューティング技術の活用の検討等	2011～ ICT支援員の配置推進

※骨子取りまとめ次第、懇談会の下にワーキンググループを設置して、実証研究の実施等に向けた具体的な検討を開始する。